



2010年6月3日

各 位

会 社 名 イオン北海道株式会社  
代表者名 代表取締役社長 植村 忠規  
(コード番号 7512 東証第一部・札証)  
問合せ先 取締役総務部長 清水 信昭  
(TEL . 011 - 865 - 4120)

## 支配株主等に関する事項について

### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2010年2月28日現在)

名称	属性	議決権所有割合(%)			発行する株券が上場されている金融証券取引所名等
		直接所有分	合算対象分	計	
イオン株式会社	親会社	34.46	18.61	53.07	株式会社東京証券取引所 市場第一部

### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社は、イオン株式会社（純粋持株会社）および、同社の168の連結子会社、27社の持分法適用関連会社により構成する企業グループに属しております。イオン株式会社が、グループ戦略の立案、グループ経営資源の最適配分、経営理念・基本原則の浸透と統制、共通サービスの提供などを担い、グループシナジーの最大化をはかる一方で、当社を含めた各事業会社は、専門性を高め、地域に密着した経営を行うことで、より一層のお客さま満足の向上をはかっております。

当社の属する企業グループは、5兆円を超える売上規模を活かし、グループでの共同調達や効率的なサプライチェーンの構築に取り組み、コスト低減を進め、プライベートブランド商品「トップバリュ」の開発や、メーカーや国内外の産地との直取引を拡大し、お客さまにとって価値ある商品の開発と魅力的な価格の実現に努めております。

当社は、日常の事業運営にあたっては、独自の経営判断に基づき遂行しつつ、事業運営における重要な問題については、イオン株式会社との協議、もしくはイオン株式会社への報告を行っております。イオン株式会社ならびにグループ企業とは、相互に自主・独立性を十分に尊重しつつ綿密な連携を保ちながら、継続的な成長、発展、業績の向上に努めております。

また現在、当社取締役7名、監査役4名のうち、5名が親会社等で兼務しております。

役員の兼務状況

(2010年5月27日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ会社の役職	就任理由
代表取締役社長	植村 忠規	イオングローバルSCM株式会社監査役	物流に関する知識が豊富なため
取締役	柴田 祐司	イオンリテール株式会社事業創造政策チームリーダー	事業戦略に関する知識が豊富なため
非常勤監査役	古原 伸一	イオン株式会社経営管理部長	監査機能充実のため
非常勤監査役	市河 昭	マックスバリュ北海道株式会社監査役(常勤)	監査機能充実のため
非常勤監査役	小倉 通彰	イオン株式会社GMS事業戦略チーム	監査機能充実のため

出向者の受入状況

(2010年2月28日現在)

部署名	人数	出向元の親会社等又はそのグループ企業名	出向受入理由
本社	60名	イオンリテール株式会社	業務体制の強化
店舗	227名	イオンリテール株式会社	業務体制の強化

3. 支配株主等との取引に関する事項

2010年5月28日提出の有価証券報告書に記載の「関連当事者との取引」をご参照下さい。

4. 支配株主等との取引を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

イオン株式会社およびグループ各社との取引条件の決定については、一般取引条件と同様に決定しており、当社はイオン株式会社およびグループ各社から一定の独立性が確保されているものと認識しております。

以上